

夏季短期研修プログラム運営業務 仕様書

1 件 名

夏季短期研修プログラム運営業務

2 目 的

横浜市立大学（以下、本学という）が本学学部生及び院生向けに企画する別紙一覧の夏季短期研修プログラム（5プログラム）の運営を行う。

3 本学における夏季短期研修プログラムの位置づけ

夏季短期研修を通じ、語学力の向上及び英語による専門性の向上（夏季講座）だけでなく、多文化交流あるいは日本の生活での価値観や基準とは異なる環境での生活によって、学生自身が価値観や視野を広げることが期待されている。さらに、渡航前から帰国後まで必要な手続きは可能な限り学生が行うことで、主体性、自発性の向上を図る。

また、研修期間のみならず、事前研修のなかで学生自らが研修における目標を設定するとともに、帰国後は研修成果を振り返り、その後の学生生活やキャリアを考えるきっかけとなることも期待されている。

4 期 間

契約締結日～2022年3月31日

5 場 所

オリエンテーション実施場所及び納品場所：横浜市立大学 金沢八景キャンパス（横浜市金沢区瀬戸22-2）

※その他必要な業務は、選定企業が任意の場所にて実施することとする。

6 業務概要

（1）業務の内容

- ・スケジュール表の作成及び進捗管理
- ・募集要項作成段階からプログラム終了、学生の帰国までの連絡・調整
- ・募集要項の作成
- ・募集説明会業務
- ・オリエンテーションの実施（最低2回）
- ・オリエンテーションのなかで、現地の情況に即したケーススタディを含みながら、異文化理解等に関する指導
- ・旅行部分（フライト及び滞在先、空港からの移動、ビザ）の手配・手続き
- ・学生からの必要書類（本学の指定書類も含む）の取りまとめ、書類確認及び派遣先と本学への送付
- ・学生から円建てによる旅行部分にかかる費用及びプログラム費用の徴収
- ・派遣先へのプログラム費用の金額確認とプログラム費用の支払い
- ・日本出国時の出国サポート（チェックイン補助、保安検査場への入場チェック）
- ・渡航期間における24時間の学生サポート、質疑対応
- ・学生家族からの問い合わせに対する回答（メール、電話対応）
- ・学生の帰国に関する本学への報告

- ・業務の進捗状況に関する本学への報告
- ・学生のオリエンテーション等への出席状況や書類の提出状況に関する報告書作成
- ・帰国後の研修の効果測定及び報告書の作成、翌年度のプログラム運営における改善提案
- ・その他、研修の運営・管理にあたって必要な業務

(2) プログラム運営スケジュール及び役割分担

時期	内容	選定企業	本学
3月上旬～3月下旬	募集要項作成	○	
3月下旬～4月上旬	募集要項配布及び学内周知 (ホームページ、学内ポータル、Facebook)		○
4月上旬～中旬	募集説明会の実施 (日程や会場の手配は本学にて行う)	○	△
4月上旬～5月中旬	募集受付（学内ポータルにて受付）		○
4月中旬～5月中旬	募集締切（ホームページの更新）		○
選定企業による	オリエンテーション (単位申請等の学内の手続きについては、本学にて行う)	○	
5月末～6月上旬	本学指定書類の回収	○	
本学予定による	本学教員による事前研修		○
選定企業及び派遣先による	派遣先への願書提出、費用支払い	○	
選定企業による	フライト、ホームステイ等の手配	○	
選定企業による	学生からの費用回収	○	
7月上旬～中旬	危機管理セミナー		○
プログラムによる	出国サポート及び本学への出国報告	○	
8月～9月	滞在中のサポート（24時間対応）	○	
9月下旬	本学への帰国報告	○	
9月下旬	帰国後の提出物回収	○	

＜補足事項＞

- ・プログラムには、本学教職員は同行せず、また、選定企業の同行もしないこと。
- ・学生へのオリエンテーション日程については事前に本学と調整するとともに、プログラムに関することを学生もしくは派遣先にメール連絡する場合は本学職員のアドレスをCCに入れること（指定のアドレスは業者決定後、通知する）。
- ・本学指定書類（※印がついているものは、データ、紙媒体問わない）

データ…ポートフォリオ（2回）、エッセイ※、報告書※、パスポート出入国印のページのコピー※、

成績証明書（修了書）※、Communication Hour 参加シート※

紙媒体…補助金及び助成金請求書、通帳情報のコピー※

(3) 注意事項

- ・航空券の手配にあたっては、学生の状況を考慮して合理的かつ経済的なチケットとすること。また、座席はエコノミークラスとすること。フライト情報については、事前に本学に提示し了解を得ること。

※乗継回数は一回を上限とし、空港での待ち時間は最低2時間を確保すること。

・航空機の欠航や遅延等が発生した場合、代わりの航空券の手配をすること。また、関係各所（本学、各大学担当者等）へ連絡し、延泊せざるを得ない場合は宿泊先を手配すること。

・海外旅行保険等については、以下を条件とする。

一本学は特定非営利活動法人海外留学安全対策協議会の危機管理システム J-Basic に加入すること。

一海外旅行保険は東京海上日動火災保険の学研災付帯海外留学保険（以下、付帯海学という）とし、代理店は株式会社ユーティーエスとすること。

7 費 用

プログラム参加費用の一部として学生が現地授業料や旅行（フライトやビザなど）費用とともに選定企業へ支払うこととし、本学の費用負担は発生しないこと。

8 納品・検収

業務完了報告書の提出をもって検収とします。

ただし、本仕様書の学生のオリエンテーション出席、書類提出状況報告書、学生が選定企業に提出した本学指定の書類、研修後の効果測定結果について提出すること。

9 その他

- ・本仕様書にない事項又はこの仕様書の内容に関する疑義が生じたときは双方が誠意をもって協議のうえ決定すること。
- ・評価委員会の結果、選定企業は速やかにグローバル推進室と打合せを行うこと。
- ・選定企業は、契約の履行の全部又は主たる部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

別紙：夏季短期研修プログラム一覧

項	派遣先	研修内容	プログラム名	プログラム期間 (渡航時間は含まない)	プログラム ウェブサイト	応募資格	最低催行人数
1	サイモンフレーザー大学 (カナダ／ブリティッシュコロンビア州)	語学研修型	Full-time Immersion 4-week summer	2019年8月6日～8月30日	SFU-ELC	学部生・院生 PE合格以上	5名
2	ダブリンシティーユニバーシティー (アイルランド／ダブリン)	語学研修型	GENERAL ENGLISH	2019年8月19日～9月20日	DCU	学部生・院生 PE合格以上	5名
3	ナバラ大学 (スペイン／パンプローナ州)	語学研修型	Intensive Spanish Language Program	2019年8月16日～8月29日	ILCE	学部生・院生 PE合格以上	5名
4	トゥーレーヌ語学学院 (フランス／トゥール市)	語学研修型	Cours intensif de français (フランス語Intensifコース)	2019年8月19日～9月13日	TOURAINE	学部生・院生 PE合格以上	5名
5	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (米国／カリフォルニア州)	単位取得型	UCLA Summer Session C	2019年8月5日～9月13日	UCLA Summer Sessions	学部生・院生 TOEFL 79 (iBT)、 550 (PBT) IELTS 6.5	5名

【共通事項】

- ・ナバラ大学及びトゥーレーヌ語学学院については、2020年度の派遣より夏季語学研修プログラムを実施しません。
- ・プログラム期間は現時点の予定です。本学の学年歴や派遣先のプログラム開催日程によって、変更される可能性があります。
- ・プログラム開始日前日に現地到着、プログラム終了日翌日に現地出発とすることとします。
- ・応募者数が最低催行人数に満たない場合は、原則、プログラム催行しないこととします。ただし、本学と選定企業と協議のうえ合意に至った場合は遂行を妨げないこととします。
- ・催行しないプログラムがあった場合、不催行に関して本学からの費用補償ありません。